

ヴァレージュ便り

Vol.35

令和7年

2月号

編集長:大橋 編集:松沢

初詣

令和7年の始まりは、やっぱり大橋神社での初詣！今年もしっかりと良い年になるように入所者の皆様には、参拝していただきました。自身の健康を願う方もいれば、大切な家族の健康を願う方もいて、心温まるお正月となりました。職員一同、入所者の皆様とご家族様のご健康をお祈りいたします。



スリーロック



身体拘束廃止委員会

身体拘束廃止委員会主催の全施設職員を対象に、特別講師をお招きして『スピーチロック』についての研修を行いました。身体拘束とは、身体を抑制する『フィジカルロック』薬の過剰投与を『ドラッグロック』言動を抑制する『スピーチロック』の3種類あります。病院では点滴治療の時など自分で管を抜かないように両腕を抑制することがあります。病院では治療優先のためご家族の同意があれば可能です。でも施設は、日常生活を送るところなので抑制をすると機会や場面がありません。今回学んだ『スピーチロック』については、どんな言葉かけがスピーチロックになってしまうのか、同じ意味合いでもならない言い回しは何か？と話し合いを行いながら研修をしました。適切な声掛け・適切な対応を改めて学ぶ機会になりました。

お正月なので、甘くて温かいおしるこを食べました。寒い日には、心も体も温まるおしるこが沁みますね～！入所者の皆様にも喜んでいただけたようで、鍋いっぱい作ったおしるこがあっという間に完売！ちょうど良い甘さと、ほっとする温かさで喜んでいただきました。

おしるこ



おでん

畑で採れた大根をつかって、おでんを作りました。様々な食事形態の方でも食べやすいように、たっぷりの大根といわしのつみれ、はんぺん、ソーセージを入れました。そして、大好評いただいた職員によるお相撲対決も第二弾開催しました！！！！



常食



刻み食



ミキサー食

